

すすかけ5月号

令和6年6月 1日
所沢市立若狭小学校

未来を生きる力を育む ふるさと若狭

大切な命を守るために

新年度が始まって2カ月。新1年生は、若狭小学校の一員として「おはようございます」と元気に登校してきます。2年生以上の子供たちも、新しいクラスで一生懸命学習しています。

さて、学校生活に慣れてきたことはうれしいのですが、そんな時こそ事故に気をつけてほしいと思っています。特に心配なのが交通事故。小学生の交通人身事故が最も多くなるのが6月です。

自転車に乗るとき
かならず ヘルメット！！



児童の交通事故発生状況について(警察庁資料より)

- 児童の交通事故は6月が最多。
- 時間帯別では、16～18時や下校の時間帯が最も多く発生しています。
- 低学年では歩行中の事故が、高学年では自転車乗用中の事故が多いです。

歩行中の事故では、歩行者側に違反がない事故が約7割を占めています。たとえ青信号でも道路を横断するときは、周りの安全を確認して事故にあわないように気をつけてほしいです。

自転車に乗車中の事故では、出会いがしらの事故が最多です。自転車に乗るときは、「止まれ」の場所や見通しの悪い場所、曲がり角では一時停止して、周りの安全を確認すること、自分の体に合った自転車に乗ること、万が一の時に命を守るヘルメットをかぶることが大切です。

学級でも学活や帰りの会などで安全について話していますが、それぞれのご家庭でも改めて交通安全について話をしてください。この週末、通学路や子供だけで使う道路を親子で歩き、危険個所を確認しませんか。**大好きな家族からの「気をつけてね」の積み重ねを、子供たちの「気をつけなきゃ」につなげていきましょう。**



子供たちの安全を願っているのは、職員も地域の皆さんも同じです。

学校は毎日、600人以上の人が集まる場所です。下校まで安全に命を預かるため、今年も全教員が救急救命講習を受講しました。

また、地域の皆さまには、雨の日も、風の日も、子供たちの安全を見守っていただいています。「今日もがんばっているね」「気をつけて行ってらっしゃい」と声もかけてもらい、元気をもらっている子供たちがたくさんいます。いつも、ありがとうございます。